



追加接種の効果

国から供給されるワクチンの配分は武田/モデルナ社製ワクチンが多くを占めていきます。そこでモデルナワクチンの有効性、安全性や副反応等を紹介します。

1. 武田/モデルナ社製ワクチンの有効性

新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。本ワクチンを受けた人は受けていない人よりも発症した人が約94%少ないことが報告されています。

ワクチンの組み合わせ	抗体価
● ————— ● ————— ★ ファイザー ファイザー モデルナ	
● ————— ● ————— ● ファイザー ファイザー ファイザー	

2. 安全性、副反応等

ファイザーワクチン、モデルナワクチンともに安全性を確認した上で承認され、世界各国で接種されています。主な副反応には、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等の症状があり、2回目接種と3回目接種を比べると、症状の発現割合に変化がみられます。

	ファイザー社製 (2回目→3回目接種後の症状)	武田/モデルナ社製 (2回目→3回目接種後の症状)
症状と発現 割合の変化	疼 痛 (78.3→83.0%)	疼 痛 (88.3→83.8%)
	疲 労 (59.4→63.7%)	疲 労 (65.4→58.7%)
	頭 痛 (54.0→48.4%)	頭 痛 (58.8→55.1%)
	筋 肉 痛 (39.3→39.1%)	筋 肉 痛 (58.1→49.1%)
	悪 寒 (37.8→29.1%)	悪 寒 (44.3→35.3%)
	関 節 痛 (23.8→25.3%)	関 節 痛 (42.9→41.3%)
	38度以上の発熱 (16.4→8.7%)	38度以上の発熱 (15.5→6.6%)
	腫 脹 (6.8→8.0%)	腫 脹・硬 結 (12.3→5.4%)
	発 赤 (5.6→5.9%)	紅 斑・発 赤 (8.7→4.8%)
	リンパ節症 (0.4→5.2%)	リンパ節症 (14.2→20.4%)

「追加接種後7日以内の反応原性事象の発現割合」

3. ファイザー社製ワクチンとの違い

ファイザーワクチンとモデルナワクチンの1・2回目接種の効果を約半年間比較した観察研究では、モデルナワクチンの方が、感染・発症・重症化予防の効果が有意に高かったと報告されています。

※本記事の引用元：厚生労働省ホームページから抜粋

この記事は令和4年2月17日時点で作成しています。

今後、国からの指示やワクチン供給状況により変更することがあります。

健康こども課新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎82-3400